

防災集団移転促進事業 基本の「キ」

今回の復興まちづくりの手法として各地で注目されているのが防災集団移転促進事業(以下、防集)です。この防集は高台に土地を造成し、それに伴うインフラとして公共施設・道路・水道施設等を建設する事業です。防集は高台に土地を造成する事業であるため、各住宅の再建については基本的に自力再建が求められます。また、この事業は国や宮城県・気仙沼市が強制的に押し進めることのできない、関係被災者の合意の下進める任意事業です。そのため、高台移転を希望する住民間での**合意形成**(住民内で意見をまとめる)がポイントとなってきます。この合意形成した内容で市役所とのやり取りを行い、事業を進めていくこととなります。(田辺紀博)

高台移転という未来

シリーズ①

高台移転—正式名称「防災集団移転」
「もう一度みんなで唐桑に住みたい」という思いが
歴史上類を見ない大規模事業に挑戦する

「高台移転事業は
限界集落造成事業に
なりかねねえ」

畠山優